

2023(令和5)年

ゆめじゅく

〒792-0821 新居浜市瀬戸町 7-30
TEL : 0897-41-5859 (Fax 兼用)
E-mail : seto@city.niihama.lg.jp

10月
October



10月の予定

★ゆめじゅく編集委員会 2日(月) 13時30分～	★移動図書館青い鳥号 11日(水) 14時～14時40分	月 日 曜 日 直
★回転木馬(瀬戸児童館) 11日(水) 10時～	★ゆめ喫茶(100円モーニング) 20日(金) 10時～11時	
★人権のつどい日 11日(水) 19時30分～21時	★人権・同和教育関係行事 24日(火) 東予地区人権・同和教育研究協議会 (上島町)	Happy Halloween!

9月16日アイシングクッキー体験教室を開催。
40名近くの方に参加していただき大盛況でした。



小学生の料理教室では、秋の味覚「モンブラン」を作り、手作りのカスタードクリームは絶品でした!!



地元からのお知らせ

“ ちょう～さ～じゃ～ ” 秋の澄んだ青空がすがすがしい季節となりました。秋祭りの季節がいよいよやってきました。大人も子どもも思いっきり楽しみましょう。

◆10月16日から始まる新居浜太鼓祭りには、17日の山根統一寄せに瀬戸・寿子ども太鼓台が4年ぶりに参加します。今から子どもたちも、大人の皆さんも「わくわくどきどき」です。町内で見かけたときは、頑張っている子どもたちにご声援、また、御花をよろしくお願ひいたします。

なお、子ども太鼓台の組み立ては、10月8日(日)8時から瀬戸会館において行います。保護者の皆さまは勿論のこと、自治会員の皆さま方のお手伝いをお願いいたします。

◆18日は瀬戸会館にお神輿渡御
10月18日(水)12時ごろ浦戸神社のお神輿が瀬戸会館の御旅所に到着の予定です。ご町内の皆さま方には、ご近所お誘いあわせの上、多数ご参拝くださいますようお願い申し上げます。なお、到着時刻には多少の前後がありますこと、ご了承ください。

瀬戸・寿連合自治会

映画の紹介

関東大震災から100年
今見たことを、伝えたい
森達也監督 映画『福田村事件』

発生から今年で100年となる関東大震災の際の虐殺事件を描いている森達也監督の映画『福田村事件』を視聴してきました。

1923年(大正12年)9月1日に関東大震災が起こり、火災や混雑が東京や横浜を中心に広がり、人々はパニックになりました。その時、「朝鮮人が井戸に毒薬を投げた」「朝鮮人が武器を持って襲ってくる」などのデマが広がりました。政府と軍部は翌2日に戒厳令を出し、関東各県に命令して在郷軍人や青年団、消防団などによる自警団を結成させました。興奮した自警団は、あちこちで朝鮮人に暴行を加え、6日頃までには、横浜市・東京都・千葉県・埼玉県・群馬県などで、朝鮮人に対する虐殺事件がたくさん発生しました。

そのような中で起こったのが『福田村事件』です。関東大震災発生からわずか5日後の9月6日のこと。千葉県東葛飾郡福田村に住む自警団を含む100人以上の村人たちにより、利根川沿いで香川から訪れた薬売りの行商団15人の内、幼児や妊婦を含む9人が殺されたのです。被害者は全員、香川県の被差別部落の人たちでした。行商団は、讃岐弁で話していたことで朝鮮人と疑われ、殺害されたのでした。逮捕されたのは自警団員8人。逮捕者は実刑になったものの、大正天皇の死去に関連する恩赦で、すぐに釈放されました……。

これが100年の間、歴史の闇に葬られていた『福田村事件』です。

事件にひそむ問題点を考えてみましょう。第一は、朝鮮人に対する差別の問題です。行商団は、朝鮮人と疑われ殺害されたのです。1910年の日韓併合で朝鮮が、日本の植民地になって以来、朝鮮人を「自分たちに従う存在だ」と見下す民族差別が急速に強まりました。これがデマの背景です。そして、現在でも「北朝鮮による拉致問題」に伴い発生した、在日韓国・朝鮮人児童・生徒らに対する嫌がらせやヘイトスピーチ等、在日韓国・朝鮮人に対する偏見・差別が残っています。

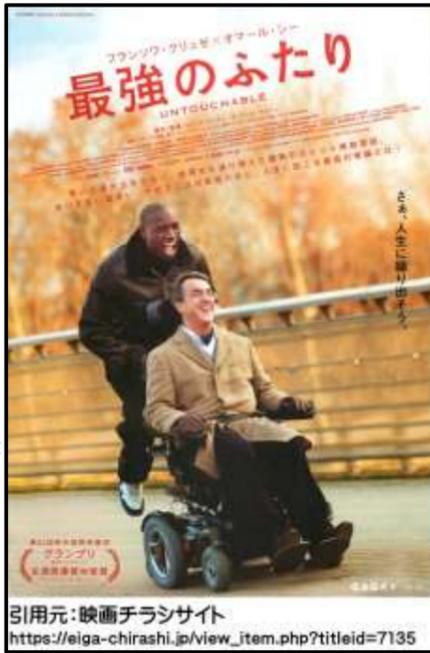
第二に、なぜ一行は、香川から遠く離れた関東地方にまで乳飲み子を連れ、家族挙げて行商に行ったのかということです。その背景には、大正時代の厳しい部落差別が潜んでいます。近くで働き、家庭に帰って、また翌日に働きに出かけたいと望む人が多いと思います。しかし、十分な耕作面積を得られない被差別部落の人達は、農業では生計を立てることができず、行商に出て収入を得るしかなかったのです。差別の中で、自立をめざした被差別部落の人の多くが、行商に従事しました。ここに厳しい差別の現実が潜んでいます。

「朝鮮人なら殺してええんか!」これは、映画の中で被害者となった行商団の親方が、加害者らに向けて吐いた台詞です。すべては、この問いかけに集約されます。日本人であろうが、朝鮮人であろうが、殺していい命などあるはずはありません。差別の矛先が「朝鮮人」に向かおうが、「被差別部落の人たち」に向かおうが、そこにマイノリティに対する日本人の差別感情・差別構造が存在していることは変わりありません。事件から100年が経った現在でも、たいていその構造が変わったとは思えません。「すべての人の命は地球より重い」。これは単なる過去の事件では終われない、今を生きる私たちの物語だと思って映画を観ました。

この事件に関心のある方は、フォークシンガー中川五郎さんが2009年に発表した「1923年福田村の虐殺」をお聞きになったり、辻野弥生著『福田村事件』五月書房新社、2023年をお読みになったりしてはいかがでしょうか。



最強のふたり



引用元:映画チラシサイト
https://eiga-chirashi.jp/view_item.php?titleid=7135

私は映画を見ることが好きです。アクション映画、現代史劇、など好きなジャンルはありますが、気になった作品は何でも見ます。最近、気になった映画に『最強のふたり』(監督:エリック・トレダノ、オリヴィエ・ナカシュ 2011年)という作品があります。

顔以外の動きがすべて奪われた、重度の障がいがある裕福な白人男性と、彼を介護する、フランス社会の下層で生き、仕事の機会も奪われた黒人青年が主人公です。彼ら二人に共通するのは、アンタッチャブルであるということです。アンタッチャブル。差別問題の文脈で言えば、差別や抑圧を受けている人々のことです。主人公の二人は、自分たちに向けられる様々な差別や排除を軽やかにはねのけ、いなし、かわして生きていきます。その姿を見ることは、どこかに爽快感を味わうことができ、彼らを「強いなあ」と思います。多分ここから邦語のタイトル『最強のふたり』がつけられたのでしょう。

しかし、映画を通して私に伝わったのは、いくら「最強」であろうとも、お互いの思いを理解し合えるのは、結局二人だけなのだという思いです。だからこそラストシーンは、意味深いものがあります。黒人青年が主人公の男性の今後を思い、主人公が一度も会うことはなく、長年文通していた女性に連絡し、二人が直接会い、語り合える機会をつくるのです。雇われた自分は、ずっと介助し続けるわけではない。重度の障がいがあるあなたは、閉じこもって生きるのではなく、自分自身の世界を解放し、もっと多くの他者と共に生きるという可能性にチャレンジすべきだと。

この映画が伝えたいメッセージ、それは、自分の世界を解き放ち、多くの他者と繋がろうとする営みを通じて創造されるもの、そして、他者に共鳴・共感するという人間のやさしさこそが、「真の強さ=最強」であるということではないでしょうか。



人権のつどい

今月の人権つどい日は、10月24日に上島町で開催される「東予地区人権・同和教育研究協議会」において報告されるミドリ保育園の保育士、岡部愛さんに「手と手を取り合う保育を目指して」の演題で発表していただきました。

朝、調子が悪くエンジンのかかりが遅い子に先生たちがいろいろと声をかけ、その子がだんだんと参加できていた様子を思い出します。先生方のそういった声かけや様子を見て、子どもたちは人とのかわりを覚えていっているのだと、この発表を聞いて思いました。

配慮が必要な児童や家庭が増えているように思う。一人一人に丁寧にかかわっていくことで、変容がみられる。その子自身も周りの児童も変わっていったのは、あたたかい関わりによるものだとよくわかった。日々、忙しく過ぎていってしまうが、それぞれに必要な支援を相談しながら関わっていけるようにしたいと思う。

といったように、非常に学ぶことが多い発表であったという感想が多かったです。

10月 October

瀬戸会館使用状況



※9月21日現在の予定を記載しております。

月	火	水	木	金	土	日
2 楠木クラブ ピアノクラブ すみれ ピンポン ベっぴんさん E Dance school fun	3 えんとつ山 ハンドメイド 詩吟 フラダンス レインボーB 書神会 TDS ZUMBA	4 水美会 楠木クラブ 空手	5 3B体操 どんぐり レインボーA エストレージャ	6 健康体操 ピンポン エストレージャ フラダンス	7 游書道 ポーセラーツ	8
9 	10 えんとつ山 つまみ細工 フラダンス スクノマの会 TDS ZUMBA	11 水美会 楠木クラブ オカリナクラブ 空手 人権のつどい日	12 どんぐり レインボーA エストレージャ	13 健康体操 ピンポン エストレージャ フラダンス	14 スクノマの会 スクエアダンス てんこく	15
16 E Dance school fun 子ども会	17 えんとつ山 フラダンス TDS 子ども会	18 空手 	19 3B体操 どんぐり レインボーA 紙バンド エストレージャ	20 健康体操 ピンポン エストレージャ フラダンス 	21 料理教室 スクエアダンス 游書道 ポーセラーツ	22
23 すみれ 楠木クラブ ピアノクラブ ピンポン ベっぴんさん 書神会 E Dance school fun	24 えんとつ山 ハンドメイド つまみ細工 詩吟 フラダンス 書神会 TDS ZUMBA	25 水美会 ポーセラーツ 楠木クラブ 空手	26 3B体操 どんぐり オカリナ小組 レインボーA エストレージャ	27 健康体操 ピンポン エストレージャ フラダンス	28 てんこく 国際交流協会	29
30 楠木クラブ すみれ ピアノクラブ ピンポン ベっぴんさん E Dance school fun	31 えんとつ山 ハンドメイド 詩吟 若葉会 フラダンス レインボーB 書神会 TDS ZUMBA	↓9月16日に開催したアイシングクッキー教室の作品を紹介します。 				31 赤色:午前 青色:午後 黒色:夜間

お知らせ

- ①ゆめ喫茶(100円モーニング)ですが、今月は第2週ではなく、第3週の10月20日(金)に開催します。
- ②瀬戸会館では、人権、健康、福祉、生活等の各種相談を行っています。お気軽にご相談ください。